

金倉 続きまして、指定発言をお願いしております方々から、被災地周辺の大学病院として経験された内容について、ご発言をお願いしたいと思います。まず初めに、弘前大学医学部附属病院医療安全推進室長の福井康三先生からご発言をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

福井 弘前大学の福井です。よろしくお願ひいたします。この震災に関して、弘前大学が受けた状況について、ご報告したいと思います。青森県の被災状況ですが、主に八戸市周辺の県南地域で、津波を含む震災の被害が発生しております。津波による死者が 3 名ございました。弘前市周辺の津軽地域、あるいは青森市周辺地域、下北地域では直接的な被害はございませんでした。

震災当日の弘前大学医学部附属病院の状況をご報告します。当日の 14 時 46 分、地震発生と共に院内の全部署が停電しております。ちなみに、弘前市の震度は 4 でした。しかし、直接的な人的、物的被害はありませんでした。地震発生時には、停電のために医療情報システムは停止しておりましたが、これは翌日の停電の復旧に伴って、復旧しました。震災時に、手術部では開心術を含む 5 件の手術が行われていましたが、いずれも大きな問題なく終了しています。ただ、血管造影室および心臓カテーテル検査室では、非常電源が対応できていないために心臓カテーテル治療中のシャットアウトとなり、今後の問題が提示されました。また、血液浄化室の一部が非常電源に非対応で、こちらも血液透析の中断を要し、翌日の停電の復旧とともに再開となりました。また、冬期の停電でしたので、夜間の暖房対策が問題となり、夜間には各病棟に必要な数の毛布を配布する必要がありました。

復旧に関してですが、停電は大学病院では翌日の午前 6 時過ぎに復旧しました。周辺地域は、夕方までに復旧しました。それから、震災当日は、病院長が出張で不在であったために副病院長が代行して緊急対策会議が即召集され、今後の対応が検討されました。また、その後も、連日、朝と夕に診療科および診療部門、各事務部門が集合して、対応状況あるいは問題点の確認を行い情報共有が行われました。震災発生 4 日後の 3 月 15 日に、東北電力から、翌 16 日に計画停電が行われるという一報があり、すでに翌日の外来予約を取っておりましたので、NHK および地元新聞社にアナウンスして、外来は休診する旨を伝えました。実際には計画停電は行われませんでした。当日、外来患者さんは 600 人あまりが来院されております。

また、物流停止による医療材料の供給不足が非常に大きな問題で、医療材料の在庫不足、あるいは輸血用の血液不足ということで、緊急手術以外は対応できないという状況でした。手術部が通常体制に復帰したのは 3 月 28 日からです。外来の患者さんの処方も最初は 1 週間まで、その後最大 2 週間までと制限を要する状況です。

地域医療との関連では、震災の被災者の受け入れ要請はありませんでした。ただ、被災地、特に八戸市周辺の病院では入院患者さんの診療が困難な状況にあるということで、そ

の患者さんたちの受け入れ要請があり、震災の翌日の 3 月 12 日に、八戸市からドクターヘリで人工呼吸器治療を要する患者さん 3 名を受け入れています。また、停電に伴う室内暖房の影響で一酸化炭素中毒の患者さんが多数発生し、当院では 6 名を受け入れて治療しています。県内各医療機関の震災後の診療状況の把握がなかなか難しい状況があり、当院としてどのように対応すればよいか、少し方向性が見出しにくい状況もありました。

原発事故に伴うサーベイランスの検査希望者については、福島県在住で、たまたま弘前周辺に来られた方々が数名、サーベイランスを希望して来られました。また、被災地への医療支援としては、DMAT のチームが、震災当日の夕方 6 時半には岩手県立二戸病院に向けて出発しております。その後は、4 月末まで、約 10 チームが交替で、主に石巻赤十字病院で医療支援を行ってまいりました。避難所における深部静脈血栓症のスクリーニングも必要ですので、八戸地区、あるいは陸前高田市の避難所で行っております。また、福島で放射線を測定するサーベイランスチームは、現在も出向いて活動しているということです。

今回の震災で、いろいろな問題点も明らかになりました。停電時には、病院スタッフ間の連絡が難しいということが分かりました。大体の連絡方法をどのように確保するのが課題です。それから、冬季の停電に伴う寒冷対策は非常に大きな問題でありました。自家発電装置の能力が限られていましたので、CT 等の電力を使う医療機器の使用がなかなか難しいということと、やはり暖房への影響があります。また、今回、私は初めて知ったのですが、当院は災害拠点病院の指定を受けていないということでしたので、今後はこの辺りの検討がぜひ必要だと考えています。以上です。

金倉 ありがとうございました。